Pyramix v15 インストール手順

このドキュメントでは、Pyramix v15.x のインストール方法について解説します。

ドキュメントは作業手順に従い、以下の順で解説しています。

1. 必要なファイルのダウンロード
2. 現在のアプリケーション設定のバックアップ
3. 現在のアプリケーションのアンインストール
4. 新しいアプリケーションのインストール
5. オーディオ I/O ファームウェアのアップデート
6. バックアップしたファイルの適用

また最後に、現在までに報告されたことのあるV15インストーラーのトラブルを挙げています。

7. トラブルシューティング

*注意：作業の事前に **コントロールパネル > 回復 > システムの復元の構成** で「**システムの保護**」を開き、「作成（**C**）」ボタンで現在の状態（良好に動作している状態）を復元ポイントとして作成しておくことをお薦めします。

このドキュメントには多くのリンクが含まれています。リンクが切れている場合は下記にお知らせください。
mailto://tech@dspj.co.jp

1. 必要なファイル

アップデート/新規インストールに必要なファイルは 使用環境により変わります。以下より使用環境に合わせてダウンロードしてください。

v15 から Flux や VB のプラグインのインストーラーは Pyramix インストーラーに含まれなくなりました。また Flux社のプラグインは、今後は iLock で管理されることになります。

Nativeユーザーで、**Merging**社製以外の**ASIO**機器を使用しているユーザー

1. Pyramix v15 インストーラー（ユーザー登録が必要です）
2. Pyramix v15 ライセンスキーファイル
3. ASIO機器のドライバー（64bit OS対応のもの）
4. Flux VS3 プラグイン（オプション）
5. VB VS3 プラグイン（オプション）

Native + RAVENNA/AES67機器（**Horus/ Hapi/ Anubis**）を使用しているユーザー

1. Pyramix v15 インストーラー（ユーザー登録が必要です）
2. Pyramix v15 ライセンスキーファイル
3. Merging Audio Device
4. ANEMAN
5. Flux VS3 プラグイン（オプション）
6. VB VS3 プラグイン（オプション）
7. Merging社I/O製品の最新ファームウェア

MassCoreユーザー

1. Pyramix v15 インストーラー（ユーザー登録が必要です）
2. Pyramix v15 ライセンスキーファイル
3. ANEMAN
4. Merging Audio Device（オプション）
5. Flux VS3 プラグイン（オプション）
6. VB VS3 プラグイン（オプション）
7. Merging社I/O製品の最新ファームウェア

Pyramix v15 ライセンス キーファイルは、**ASM**に参加されているユーザー様以外は有償です。
Pyramix の購入先までお問い合わせください。

ファイルのダウンロードリンク一覧

アップデート/新規インストールに必要なファイルは、使用環境により変わります。以下より必要なファイルをダウンロードしてください。

Pyramix 本体

- Pyramix v15 インストーラー
  https://www.merging.com/support/downloads#pyramix（ユーザー登録が必要です）

Merging社製オーディオ**I/O**機器 を使用している場合

- **ANEMAN**　（Merging社製品間のAoIPを接続するアプリケーションです）
  https://www.merging.com/support/downloads#aneman
- **Merging Audio Device**（Windows10で、AES67を使用するためのドライバーです）
  https://www.merging.com/support/downloads#mad
- **Anubis** ファームウェア
  https://www.merging.com/support/downloads#current-anubis-downloads
- **Horus** ファームウェア
  https://www.merging.com/support/downloads#current-horus-downloads
- **Hapi** ファームウェア
  https://www.merging.com/support/downloads#current-hapi-downloads
- **Hapi MKII** ファームウェア
  https://www.merging.com/support/downloads#current-hapi-mk-i-i-downloads

---

オプションのプラグインソフトウェアが必要な場合

- **Flux VS3** プラグイン（オプション）
  https://www.fluxhome.com/download
- **VB VS3** プラグイン（オプション）
  https://betadownload.merging.com/ExternalLinks/3rd_Party/VBplugins_VS3_Installer.exe

---

ライセンスキー ファイル

YourMTPersonalKey_Pyramix_15___SN_50000xxxx.mtk　と名前がついたファイル

Pyramix v15 ライセンス キーファイルは、**ASM**に参加されているユーザー様以外は有償です。**Pyramix**の購入先へお問い合わせください。

必要なファイルが揃ったら、次の章に進んでください。

2. 現在使用している情報のバックアップ

この項目は旧バージョンのPyramixを使用しているユーザーのみが必要です。新規インストールの場合は必要ありませんので 4章 へ行ってください。

バージョンアップをされる方

現在使用しているPyramixの必要なファイルをバックアップしてください。
設定のアーカイブを取っておくと再インストール後のリカバーが効率よく行えます。
各設定は、以下の方法でバックアップを行うことができます。分かりやすい場所にバックアップしてください。

- **Settings > All Settings** の設定は、All Settings ページの最下部に **Save** ボタンがあります。
- **Macros** は、Macro ページに **Save** ボタンがあります。
- キーボードのショートカットは **Settings > Keyboard shortcuts** のページにSaveボタンがあります。
- **Project > Render > FX Rack** の Preset は、**Save Preset > Save** でアーカイブできます。
- レイアウトと**Template**は、ドキュメント > Merging Technologies フォルダーに保存されます。
- デスクトップ レイアウトは、**Settings > All Settings > Application > Desktop Layout** で保存できます。
- プラグインの設定は、
  C:\ProgramData\Merging Technologies\Plugins list
  にある **.pms** ファイル をアーカイブしてください。
- その他の **Pyramix**の設定（**Monitor, FX Rack, Final Check** など）は、
  C:\Users\<USER NAME>\AppData\Roaming\Merging Technologies\Pyramix
  に保存されています。フォルダごとバックアップしてください。
- **VCube**のプリセットは、プリセット タブで保存できます。
- **VCube**のキーボード ショートカットは、ショートカット タブで保存できます。
- **ANEMAN** の接続設定は、ANEMANの World View 欄（通常左側にある機器表示部分）で使用している機器を全てマウスのドラッグで選択し、**Action > Save Connection** で保存してください。
- オーディオ **I/O**（**Horus, Hapi, Hapi MKII, Anubis**）の設定を保存したい場合は、各オーディオ I/Oの Web GUI で **Preset** として保存後、その **Preset** をPCにダウンロードすることが可能です。

必要な情報のバックアップが終わったら、次の章に進んでください。

3. 現在使用しているアプリケーションのアンインストール

この項目は旧バージョンの Pyramixを使用しているユーザーのみ実行する必要があります。
新規インストールの場合は必要ありませんので飛ばしてください。

1. 全てのアプリケーションを終了させてください。
   Windows ログイン時に自動的に開始される **MTDiscovery** も終了させてください。
2. 「コントロールパネル > プログラムと機能」を開き、「**Pyramix Virtual Studio x64【vxx.x.x】**」をアンインストールしてください。
3. アンインストール後、PCを再起動させてください。

※ Hapi / Horus を使用しているユーザー

4. 「コントロールパネル > プログラムと機能」を開き、「**ANEMAN**」をアンインストールしてください。
5. 「コントロールパネル > プログラムと機能」を開き、「**Merging Ravenna ASIO Driver** または **MAD（Merging Audio Device）**」をアンインストールしてください。

   アンインストール後、PCの再起動が必要です。

※ VCube, PyraCube ユーザー

6. **VCube**をご使用の場合、同様に VCube をアンインインストールしてください。

   アンインストール後、PCの再起動が必要です。

7. ※ アンインストール後、再度「コントロールパネル > プログラムと機能」を開き、以下のアプリケーションがアンインストールされていることを確認してください。
   - ☐ **Pyramix Virtual Studio Vxxxx**
   - ☐ **Ovation Vxxxxx**
   - ☐ **VCube Vxxxx**
   - ☐ **Merging Ravenna Asio Driver Vxxxx (または Merging Audio Driver Vxxxx)**
   - ☐ **ANEMAN Vxxxx**

4. 新しいアプリケーションのインストール

Pyramix v15 のインストール

- Pyramixをインストールするには、管理者のアクセス権が必要です。ログイン時に「管理者（Administrator）」権限でログインしてください。
- 新規でインストールする場合は、インストール時にUSBライセンスドングルを挿さないでください。
- 新規インストールする場合は、PCの設定が終わっていて、**DPC Latency** テストに合格していることを確認してください。詳しくは 参考文献 をご覧ください。

Native ユーザー

1. Pyramixインストーラー（PyramixVirtualStudio_15.0.x_HotFixN_Buildxxxx_x64.exe）をダブルクリックで起動し、インストールを開始してください。
2. ダイアログや注意が表示された場合は、全てに肯定で答えて進んでください。
3. インストール終了後、OSに促された場合はPCの再起動が必要です。
4. USBライセンスキーをPCに挿し、緑のLEDが点灯することを確認してください。
5. ライセンス キー ファイルをダブルクリックしてください
   コントロールパネル > MT Security Settings が自動的に開きます。
   購入したオプション機能の項目に ”Permanent” が表示されていることを確認してください。
   確認後は OK でパネルを閉じてください。
6. **MADのインストール**（Merging社製 オーディオ I/O を使用する場合のみ）
   MADは、ASIO を AoIP である AES67 形式でネットワークに流すドライバーです。AoIP には、PCマザーボード上のLAN以外のLANポート（USB-LANアダプターなど）のアダプターを使用することを推奨します。

   「**MergingAudioDevice_x.x.x_Buildxxxx_x64.exe**」をダブルクリックして MAD をインストールしてください。
   インストール終了後、OSに促された場合はPCの再起動が必要です。
7. **ANEMAN**のインストール（Merging社製 オーディオ I/O を使用する場合のみ）

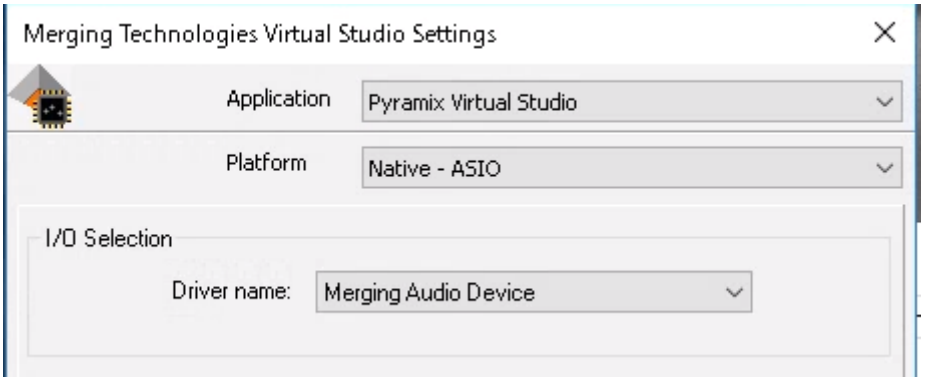
   ANEMANは、AoIP である AES67 をどの様に AES67 機器（オーディオインターフェース）に接続するかを設定するアプリケーションです。GUI を使用して、目的のポートから目的のチャンネルへ、目的のチャンネルから目的のポートへ、高品質な信号をパッチすることができます。

   「**ANEMAN_x.x.x__Buildxxxx_x64.exe**」をダブルクリックして ANEMAN をインストールしてください。インストール終了後、OSに促された場合はPCの再起動が必要です。
8. **コントロールパネル > VS3 Control Panel** を開きます。
9. **Application** に **Pyramix Virtual Studio** を選択します。
10. 「**Platform**」を「**Native – ASIO**」に設定します。
11. 「**Driver name**」は、使用するオーディオインタフェースに対応するドライバー に設定し、**OK**でパネルを閉じます。

VS3 Control Panel の設定例

Anubis, Horus, Hapi, Hapi MKII を使用する場合（= MAD を使うことになります）

- Driver Name:で「Merging Audio Driver」を選択してください。



MADの設定

MAD の設定についての詳細は**MADのマニュアル**を御覧ください。

メインページ

- ANEMAN を使用することを前提にしていますので、MADパネルを **RAV/AES67** モードに設定してください（タブを選択して 緑のチェックマーク（✔）をクリックしてください）。

- Merging社製 オーディオ I/O に接続しているネットワークアダプターを **Primary adapter** に設定してください。

Advanced Settings ページ

- チャンネル数の設定
  入出力とも最大に設定してください。
  PCのハードウェア的に厳しい場合は必要な数に設定してください。

- **Master ASIO host** の設定
  注意：一度 Pyramix を起動した後でないと Pyramix は Application の中に表示されません。一度 Default で Pyramix を起動して終了後、Pyramixに設定してください。

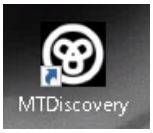
- **Buffer Size** の設定
  48 sampleに設定してください。
  全ての機器の **Latency** を **AES67** に設定してください。

ANEMANの設定

ANEMANのマニュアルを参考に、同じ **Sample Rate Zone** に全ての機器をドラッグして入れ、適当な結線をおこなうか、前章でバックアップしたコネクション ファイルを **Action > Recall Connection** で読み込んでください。

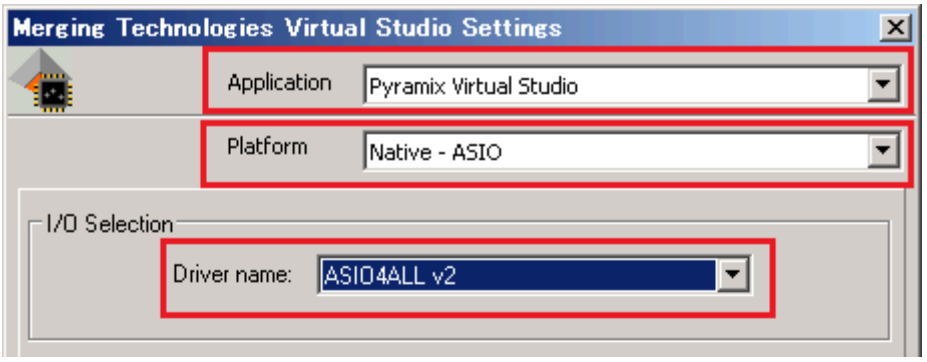
その他の設定

- 簡易な操作を行うために、デスクトップ上にある MT Discovery を自動起動にしておくと便利です。



他社製のAD,DA コンバーターを使用する場合

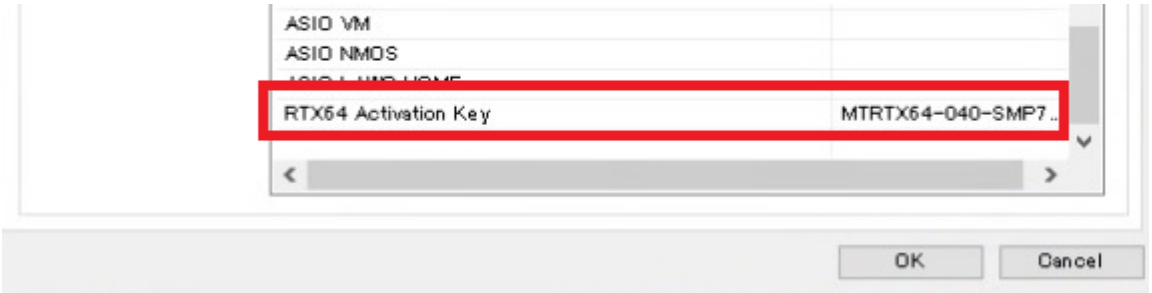
- **使用するオーディオインターフェイスに付属しているドライバー**をインストールしてください。
- Driver Name: で、インストールしたドライバーを選択してください。
- ASIO4ALL を使用される場合、別途ASIO4ALLをインストールする必要があります。
- ドライバーの設定は、オーディオインターフェイス に付属のマニュアルに従って下さい。



MassCore ユーザー

前バージョンの Pyramix のアンインストールが前章の手順で終わったら、まず以下の手順でPyranix v15 インストーラーを起動してv15のインストールを完了してください。

1. Pyramixインストーラー（PyramixVirtualStudio_15.0.x_HotFixN_Buildxxxx_x64.exe）をダブルクリックで起動し、インストールを開始してください。
2. ダイアログや注意が表示された場合は、全てに肯定で答えて進んでください。
3. インストール終了後、OSに促された場合はPCの再起動が必要です。
4. USBライセンスキーをPCに挿し、緑のLEDが点灯することを確認してください。
5. ライセンス キー ファイル（.mtk）をダブルクリックしてください
   コントロールパネル > **MT Security Settings** が自動的に開きます。
   購入したオプション機能の項目に **"Permanent"** が表示されていることを確認してください。
   RTX64 Activation Key の項目には ライセンス番号が入力されていることも確認してください。



   確認後は **OK** でパネルを閉じてください。

MassCore のアップデート
Pyramix v15 の MassCore は、Pyramix v14 の MassCore と異なるバージョン（**RTX64 v4.5.1.7199**）ですので MassCore のアップデートが必要です。

アップデートは次の手順で行います。
Pyramix v14（或いは古いバージョン）のアンインストール（前々章で説明）
Pyramix v15 のインストール（前章で説明）

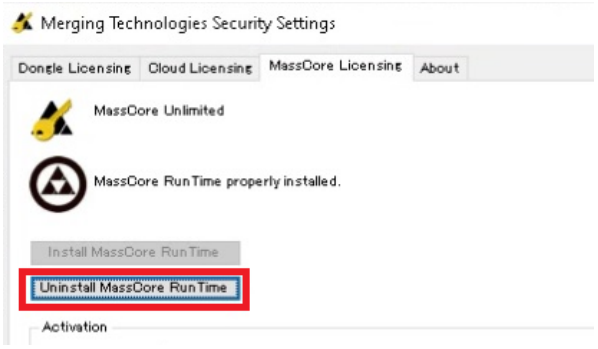
1. コントロールパネル > MT Security Settings の MassCore タブで MassCore の Uninstall
2. PCの再起動 → MassCore の正式な Uninstall
3. コントロールパネル > MT Security Settings の MassCore タブで MassCore の Install
4. コントロールパネル > VS3 Settings で MassCore の設定

※注意：MassCore のアップデート作業は、PCがインターネットに接続されていることが必須条件です。インターネットへ接続されていることを確認してください。

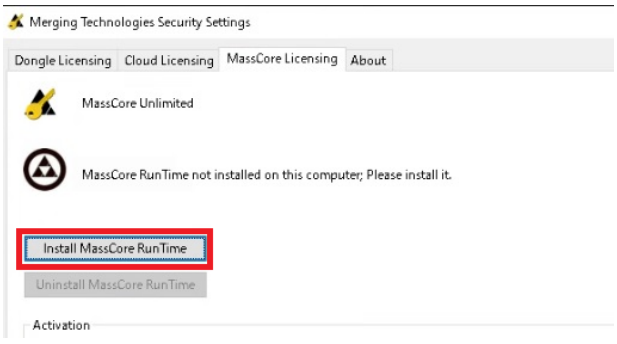
※注意：MassCore は Core2Duo ではサポートされません。最低要件は QuadCore です。システム推奨事項については、こちらを参照してください：http://www.merging.com/support/pc-config

Pyramix v15 をインストール後に、次の手順で MassCore のアップデートを行ってください。

1. コントロール パネル **> MT Security Settings** を開き、**MassCore** タブを開きます。
2. **Uninstall** をクリックしてください。



3. このアンインストールは直ぐに終了しますので、PCを再起動してください。
4. 再起動後、MassCore が正式にアンインストールされます。完全に終了するまで暫くお待ちください。
5. 再度、コントロール パネル **> MT Security Settings** を開き、**MassCore** タブを開きます。
6. **Install** をクリックしてください。



7. インストールが終了すると、再起動を求められますので再起動してください。

   ※ 注意：MassCore をインストール後、初回の再起動には これまでよりも若干時間がかかります。少し待って、MT Discovery で Merging 社製 オーディオ I/O が認識されていることを確認してください。

   これで MassCore が Pyramix v15 用の MassCore にアップデートされました。

   Pyramix v15 の MassCore の用意ができたら、次の設定をおこなってください。

8. コントロール パネル **> VS3 Control Panel** を開いてください。

9. **Application** が **Pyramix Virtual Srudio** になっていることを確認し、その下の **Platform** を **MassCore** に設定します。

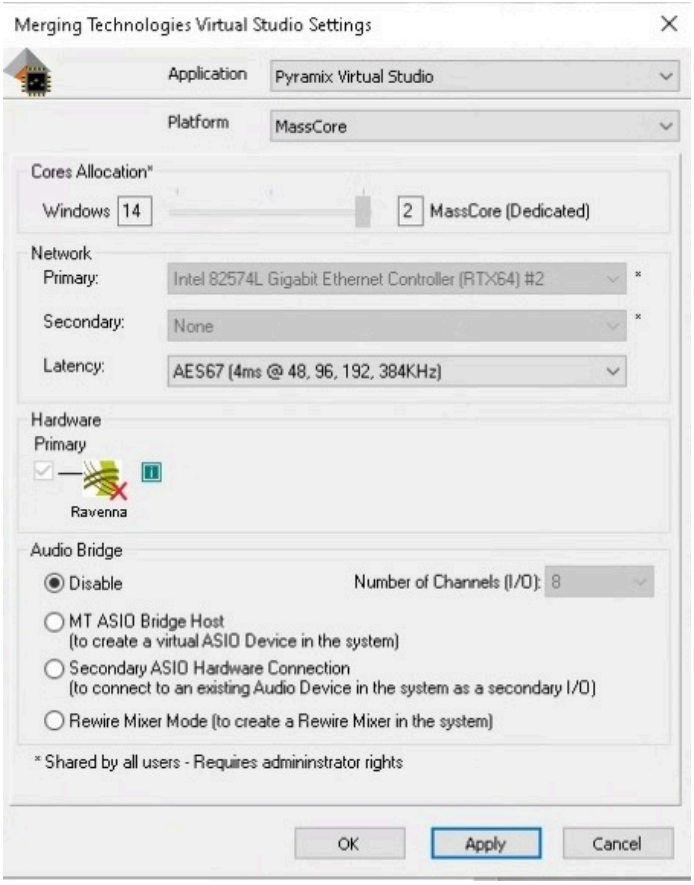
10. **Cores Allocation** は デフォルトのまま、次の **Network** の欄を設定します。

11. **Latency** は **AES67** に設定してください。

12. Hardwares に表示されているネットワーク アダプターにチェックが入っているはずです。

13. **Audio Bridge** は 必要ならセットしてください（PCのオーディオを録音するなど）。これは **MAD** の設定に関係しますので、MAD のマニュアルを参照して設定してください。

14. **OK** をクリックして VS3 Control Panel を閉じてください。



以上で PC側の設定は 終了です。

5. オーディオ I/O ファームウェアのアップデート

Horus, Hapi, Hapi MKII, Anubis のユーザーは、最新のファームウェアを使用してください。

ファームウェアのアップデート方法は以下のリンクを参考にしてください。

- Horus, Hapi ユーザー
- Hapi MKII ユーザー (P33, HAPI MKII FIRMWARE をご覧ください)
- Anubis ユーザー

6. バックアップしたファイルの適用

バックアップしたファイルをバックアップした時と同様の手順で読み込ませてください。
以上でインストール作業は終了です。

注意:
バックアップした **C:\Users\<USER NAME>\AppData\Roaming\Merging Technologies\Pyramix** は 一度 Pyramix を起動しないと作成されません。

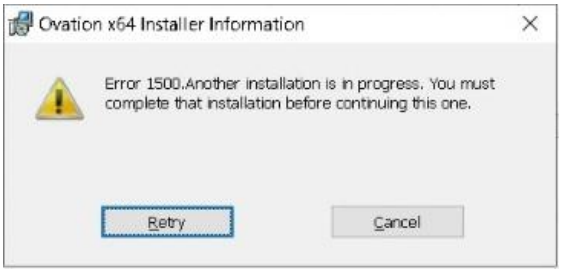
一度 Pyramix を起動した後、Pyramixを終了させ、その後に上書きコピーしてください。

7. トラブルシューティング

最新のトラブルシューティングガイドと FAQ セクションについては、下記を御覧ください。
https://confluence.merging.com/

インストーラーが途中で止まる場合

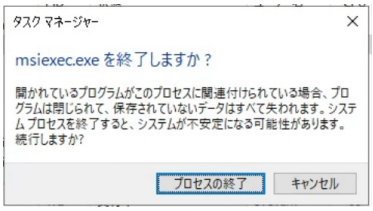
Pyramix v14 ではインストーラーが下図のエラーコードを出して途中で止まることが報告されました。



この様な場合、下記をお試しください。

1. タスクマネージャーを起動してください（タスクバーを右クリック >タスクマネージャー を選択）。
2. 「詳細」タブを開きます。
3. 「**msiexec.exe**」を選択して「タスクの終了」をクリックします。

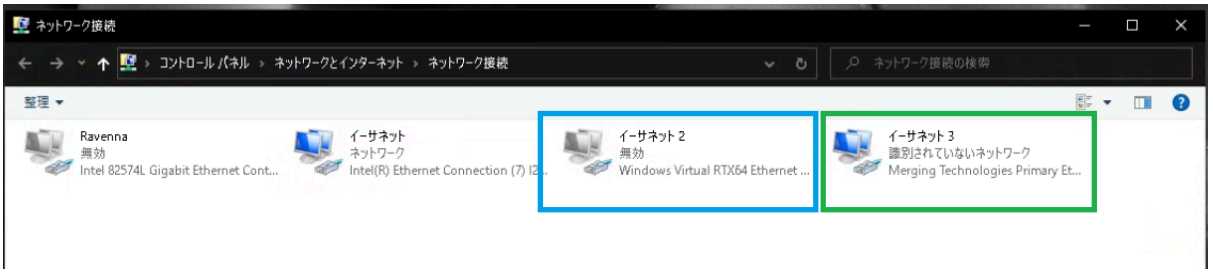
4. 下図のアラートが表示されます。「プロセスの終了」をクリックしてください。



5. この作業を全ての「msiexec.exe」に対して行ってください。
6. ある時点でPCの再起動がかかることがあります。再起動後がかからなければ全ての「msiexec.exe」を終了させてPCを再起動させてください。
7. 再起動後インストーラーを起動すると、正常にインストール作業が行えます。

MassCore のトラブルシューティング

新しい MassCore では、MassCore NIC 基板がこれまでと異なる扱われ方をします。

PCは MassCore NIC 基板を認識すると自動的に この新しいスキームに変換します。この変換には1～2分の時間がかかります。

MassCoreNIC 基板が新しいスキームに適切に変換されると、物理カード（下の図の青色）は「無効」として表示され、仮想の **Merging Technologies Primary Ethernet Controller**（下の図の緑色）に置き換えられます。